

すかんぴんウォーク (1984)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 105分

初公開日 1984/02/11

公開情報 東宝

【解説】

丸山昇一の脚本を大森一樹が監督し映画化。吉川晃司の芸能界デビュー作品であり、この後、同じ吉川を主役とした映画「ユー・ガッタ・チャンス」「テイク・イット・イージー」が製作された。主題歌「モニカ」も大ヒットした。

東京・晴海にバタフライでたどり着いた民川裕司は、はとバスに無賃乗車し六本木に到着した。喫茶店で働き始めた裕司は、同じ店で働く吉夫のアパートで生活することに。二人は喫茶店を辞め、ディスコで働くようになるが、店のステージに出演したバンドと喧嘩してメンバーにケガをさせてしまう。二人は欠けたメンバーの代わりにステージに立ち、裕司に人気が集まる。裕司は事務所の人間にスカウトされるのだった。

【クレジット】

監督	大森一樹
製作	岡田裕 佐々木史朗
企画	渡辺晋
プロデューサー	代々木啓 八巻晶彦
脚本	丸山昇一
撮影	水野尾信正
美術	金田克美
編集	井上治
音楽	宮川泰
助監督	山崎伸介
出演	吉川晃司 山田辰夫 田中邦衛 穴戸錠 鹿取容子 蟹江敬三 原田芳雄 平田満 赤座美代子